

熊本大学大学院法曹養成研究科  
平成25年度第1期募集 法律科目試験問題

## 刑事訴訟法

平成24年9月16日(日) 10:00~12:00

### 解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚です。
3. 解答用紙には、熊本大学大学院法曹養成研究科の受験番号のみを記入し、氏名は記入しないで下さい。
4. 解答は横書きにして下さい。解答用紙の追加・交換はしません。
5. 解答にはボールペンまたは鉛筆を使用して下さい。
6. 問題の内容に関する質問には応じません。
7. 貸与した六法に書き込みをしてはいけません。
8. 試験終了後、問題用紙および下書き用紙は持ち帰って下さい。

【問題】以下の事例を読んで、問いに答えなさい。（配点：40点）

K 県教職員組合の組合員である被告人 X らが違法なストライキを計画・指導したという被疑事実につき、K 県警の警察官（司法警察員）A から捜索差押許可状の請求を受けた K 地裁の裁判官 B は、地方公務員法 37 条 1 項、同 61 条 4 号違反の嫌疑を認め、これを発付した。この令状には、罪名として「地方公務員法違反」、捜索すべき場所として「K 県教育会館内 K 県教職員組合本部」、差し押さえるべき物として「会議事録、闘争日誌、指令、通達、連絡文書、報告書、メモその他本件に関係ありと思料される一切の文書および物件」と記載されていた。

本件捜索差押許可状の適法性について論じなさい。

以上